

2016年12月12日

報道関係各位

公益財団法人 笹川スポーツ財団

## 笹川スポーツ財団 スペシャルサイト『スポーツ歴史の検証』

### 第54回 岩淵 健輔 氏

(日本ラグビーフットボール協会日本代表ゼネラルマネジャー)

笹川スポーツ財団(所在地:東京都港区赤坂 理事長:小野清子 以下:SSF)では、スポーツの価値や意義を検証し、あるべきスポーツの未来について考える機会として、日本のスポーツの歴史を築かれてきた方々へのインタビュー記事「スポーツ歴史の検証」を連載しております。**次世代のスポーツ振興の架け橋**をテーマに今回ご登場いただくのは、昨年のラグビーワールドカップで南アフリカを撃破し、躍進が続く日本ラグビーを率いる、日本ラグビーフットボール協会日本代表ゼネラルマネジャーの岩淵健輔さんです。海外での選手経験、日本代表チームの変化のストーリー、そして日本ラグビー界の未来にかける思いを語っていただきました。インタビューには、元NHKエグゼクティブアナウンサーの山本浩氏をお迎えし、意義深いお話を引き出させていただきました。

SSFウェブサイトでの公開詳細は以下のとおりです。ぜひともご覧ください。

## 『日本ラグビー界に訪れている最大のチャンス』

### 岩淵 健輔 氏

【公開日時】2016年12月12日(月)10:00 一斉公開

【URL】<http://www.ssf.or.jp/history/tabid/811/Default.aspx>

**スポーツ歴史の検証** で検索ください!

【主な内容】危機感を感じたリオ五輪での結果/ずっと心に決めていた海外でのチャレンジ/海外でプレーすることの充実感と悩み/日本に必要なだっディ・ジョーンズ/大金星をもたらしたキャプテンの判断/50年、100年後につながる大会へ など

《プロフィール》

#### 岩淵 健輔 (いわぶち けんすけ) 氏

1975年生まれ。小学3年生からラグビーを始める。大学卒業後に神戸製鋼に入社する。

1999年ワールドカップ日本代表に選出され、2000年にイングランドプレミアシップのサラセنزに入団し、日本人としては初となるプレミアリーグへの出場を果たす。その後、2008年に7人制日本代表選手兼コーチに就任し、2009年に日本ラグビーフットボール協会ハイパフォーマンスマネジャーに就任する。2012年には37歳で日本代表のゼネラルマネジャーに就任し、現在に至る。

#### 山本 浩 (やまもと ひろし) 氏

1953年生まれ。スポーツ評論家。NHK在職中はエグゼクティブアナウンサー、解説委員(スポーツ・体育分野専門)として活動。現在は法政大学スポーツ健康学部教授を務める。

＜スポーツ歴史の検証＞概要

【企画制作】公益財団法人笹川スポーツ財団

【後援】スポーツ庁、東京都、公益財団法人日本体育協会、公益財団法人日本オリンピック委員会ほか

【特別協力】株式会社アシックス

この件に関するお問合せ先

笹川スポーツ財団 経営企画グループ:古坂(ふるさか)

TEL:03-5545-3301 info@ssf.or.jp